

## 在宅緩和ケア事業研修会

# 「家に帰ろう」 ～がん患者と家族のための在宅医療～

家で過ごすことで患者さんが見違えるように元気になった、そんな経験をされたことはありませんか。  
安心して在宅療養が行えるようにお膳立てする事も私たち医療関係者にとって重要な仕事です。今回は在宅療養を実践されている訪問看護師の松井善子先生と緩和ケア病棟に長年勤務し、自ら在宅療養に携わるため開業、今も臨床と研究に多忙な新城拓也先生をお迎えして講演会を開催します。  
○明日から役立つエッセンスを得ることができる、そんな会にしたいと思っておりますので多数の方々の参加をお待ちしております。

### ■ 実施内容

司会・進行： 小早川 誠(広島大学病院 緩和ケアチーム医師) 榎埜 良江(広島大学病院 緩和ケアチーム看護師)

### 【講演】

#### 「在宅移行の実際」

広島大学病院 緩和ケアチーム

林 優美 先生

#### 「在宅看取りの実際 ～私たちができること～」

広島看護協会訪問看護ステーションひびき 所長

松井 善子 先生

#### 「病院の勤務医が在宅療養を見据えて行うべきポイント」

在宅療養支援診療所しんじょう医院 院長

日本緩和医療学会 理事

新城 拓也 先生

### ■ 開催日時

平成26年 9月13日(土) 13:00～16:00

### ■ 開催場所

広島大学霞キャンパス 医学部第4講義室

### ■ 対象者

広島大学病院および近隣のがん診療に携わる医師・看護師・薬剤師等最大150人

参加申込は、広島大学病院患者支援センターへお知らせください。

メールアドレス: [byo-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:byo-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp) 電話番号: 082-257-5934

《主催》

広島大学病院(都道府県がん診療連携拠点病院)、中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム/広島大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン